※記載例を参照の上、ご記入ください。

（様式第3号）

企業・団体名（　　株式会社YUIKEN　　）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）【R5.11.30様式改定】

ゴール	チェック項目	取組レベル	【必須】必ずご選択入力	【予定】必ずご選択入力	具体的な取組（現在その取組が進められて、現在で取組）（【予定】を選択した取組はいつからか記載願う）	主なSDGs（17ゴール&169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している。	基本			経営陣が常に状況を把握し、差別がないことをあらゆる点している。				5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.b	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している。	基本			なにかあればすぐ相談できる体制を整備している。				5.1 5.2 5.5				8.5 8.8									###	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			労働基準法に基づき、時間内労働を行っている。								8.5 8.8										
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本		【予定】	現在外国人労働者がいないが雇い入れた場合は実施する予定			4.4					8.7 8.8		10.2 10.3								
5 人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			講習会などに積極的に参加し、安全教育を定期的に実施している。			3					8										
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			相談窓口を設置している。定期的に懇親会を開いている。			3															
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本		【予定】	多様な人材を雇い入れる環境を整える予定				5.1 5.5				8.5		10.2 10.3								
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			様々な資格取得を推進している。			4	5.5				8	9									
9	【公正な採用】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	【必須】		職人、事務職雇用形態がそれぞれ異なるため該当しない				5.5				8.5		10.2 10.3								
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ						3					8										
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			分別管理を実施し、産業廃棄に処理を委託している。											11.6	12		###				
12	【エネルギー、温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			社内の体質の改善は2地球温暖化20度にするなど、CO2削減のために月で管理している。							7.3						13					
13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			全社設備をオール電化にしており、社内でも省エネを推進し実施している。							7.2 7.3							###	###			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制される有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			法令等で規制されている有害な化学物質を把握し、使用量が必要となった場合は適切に廃棄処理している。			3.9			6.3							###	###			

ゴール	チェック項目	取組レベル	【必須】必ずご選択入力	【予定】必ずご選択入力	具体的な取組（現在その取組が進められて、現在で取組）（【予定】を選択した取組はいつからか記載願う）	主なSDGs（17ゴール&169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			環境に配慮した材を使用し、生物多様性保全に取り組んでいる。							8.6								15		
16	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			リフォーム工事の際、なるべく既存のものを使用できるように提案している。													13	14.1			
17	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			節水に努めている。						6.4 6.6											
18	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ						3.9			6	7					12	###	14	15		
19	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ																###				
20	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			事務所に太陽光パネルを設置している。							7.2						13				
21	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ															###	12	14	15		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			汚職、贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し社内浸透を図っている。																16.5	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関らない方針を掲げ、社員に周知している	基本			不正競争行為等含む行動規範を整備し社内浸透を図っている。																16	
24	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【必須】		特許等取得していない								8.2 8.3	9								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			お客様情報は社外に持ち出さない。																16	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																			16	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ							5			6		10			12	12	14	15	16	17
28	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本		【予定】	パートナーシップ構築宣言を作成・公表する予定			3					8	9	10							17

	チェック項目	取組レベル	【必須】必ずご選択入力	【予定】必ずご選択入力	具体的な取組（現在その取組が進められて、現在で取組）（【予定】を選択した取組はいつからか記載願う）	主なSDGs（17ゴール&169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29 製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			現場している事者にしか発注しない。			3.9										###				
30	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			定期的な点検を行っている。									9								
31	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ									6						12	12	14	15		
32	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	1	2	3 4	5	6	7	8	9	10	11	12	12	14	15	16	17				
33 地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			イベントや見学会などを実施。対話に基づき事業の地域への影響の把握や改善に努めている。				4					9		11	12		14	15	17	
34	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ							4							11			14	15	17	
35	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ											8	9		11	12	12				
36 体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			経営理念を社員が理解し、例文化している。								8	9								17
37	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			コンプライアンス研修を実施している。																16	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本			担当役員を任命している。																16	
39	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、経済事業及び社会全	基本			定期的なステークホルダーの対話により自社活動の影響を把握している。																16	17
40	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																			16	
41	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																			16	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ												9		11		12 13			16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ											8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の欄の【予定】を選択入力してください。）
・【参考指標】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載する ほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※認等）ゆるい子育てパンフスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県金融表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、徳州型の環境づくり県民会議表彰、長野県技術革新認定制度、ＮＡＧＡＮＯものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、信頼型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件２」は、ISO26000（※１）、RBA（Responsible Business Alliance）（※２）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から問われる基本的な事項）について整理し作成
○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに該当的に当てはまる場合は**最学**、関接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**直接**で番号を記載
○ 企業が進へ申請する際には、チェック欄へのチェックと あわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
※１…組織の社会的責任に関する国際規格　※２…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定